



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年8月12日

上場会社名 株式会社大運 上場取引所 東  
 コード番号 9363 URL <http://www.daiunex.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋健一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 吉野弘一 (TEL) 06-6532-4101  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,551	△1.9	23	704.6	31	220.5	29	—
25年3月期第1四半期	1,581	3.5	2	△63.7	9	△24.6	△13	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年3月期第1四半期	0.47		—					
25年3月期第1四半期	△0.22		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,505	1,889	34.3
25年3月期	5,403	1,843	34.1

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 1,889百万円 25年3月期 1,843百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,200	0.1	40	8.3	40	6.7	30	—	0.48
通期	6,300	1.0	70	2.2	60	11.6	50	5.6	0.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期1Q	62,280,394株	25年3月期	62,280,394株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	97,728株	25年3月期	96,848株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	62,182,886株	25年3月期1Q	62,185,378株
----------	-------------	----------	-------------

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用のあたりの注意事項については、添付資料3ページ(3)「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期財務諸表 .....	5
(1) 四半期貸借対照表 .....	5
(2) 四半期損益計算書 .....	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間（平成25年4月1日～平成25年6月30日）におけるわが国経済は、金融緩和などの経済政策への期待感から、円安傾向、株高が進行し、企業業績には回復の傾向が見受けられます。しかしながら、新興国の景気減速や欧州の債務危機問題の長期化など、先行き不透明感も残る状況が続いております。

当業界におきましては、規制緩和と荷主メーカーの大幅な物流コスト見直しにより低価格化競争が続き、引き続き厳しい環境にあります。

このような状況の中、当社におきましては、引続き受注の拡大ならびに収益構造の改善に取り組んでまいりました。

前第1四半期累計期間と比べ、円安の影響が徐々に浸透し、比較的採算の良い輸出関連の収入は堅調に推移したものの、輸入関連の収入は伸び悩みました。

この結果、当第1四半期累計期間における営業収入は、1,551,932千円で、前年同四半期累計期間と比べ、29,429千円（1.9%）の減収、営業利益は23,502千円で、前年同四半期累計期間と比べ、20,581千円（704.6%）の増益、経常利益は31,367千円で、前年同四半期累計期間と比べ、21,580千円（220.5%）の増益となりました。また、四半期純損益は29,166千円となり、21,308千円の投資有価証券評価損を計上した前年同四半期累計期間と比べ、42,668千円（前年同四半期累計期間は△13,501千円）の増益となりました。

各セグメントの業績の状況は次の通りであります。

#### ①港湾運送事業

当社の主要セグメントである当セグメントにおきましては、円安傾向の影響により、輸出関連の収入は堅調に推移したものの、輸入関連の収入は厳しいものがありました。

この結果、営業収入（セグメント間の内部売上高又は振替高を除く）は、1,477,550千円で、前年同四半期累計期間と比べ、38,334千円（2.5%）の減収となり、全セグメントの95.2%を占めております。

セグメント利益（営業利益）は、91,116千円で、前年同四半期累計期間と比べ、13,816千円（17.9%）の増益となりました。

#### ②自動車運送事業

当セグメントにおきましては、堅実な業績改善を図ることができました。

この結果、営業収入（セグメント間の内部売上高又は振替高を除く）は、71,897千円で、前年同四半期累計期間と比べ、9,837千円（15.8%）の増収となり、全セグメントの4.6%を占めております。

セグメント利益（営業利益）は、25,571千円で、前年同四半期累計期間と比べ、28,228千円（前年同四半期累計期間は△2,657千円）の増益となりました。

#### ③その他

当セグメントにおきましては、前年同四半期累計期間と比べ、輸入関連の荷動きが減少したことにより、海上保険収入は伸び悩みました。

この結果、営業収入は、2,484千円で、前年同四半期累計期間と比べ、933千円（27.3%）の減収となり、全セグメントの0.2%を占めております。

セグメント利益（営業利益）は、2,453千円で、前年同四半期累計期間と比べ、937千円（27.6%）の減益となりました。

## （2）財政状態に関する説明

### （流動資産）

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末より80,936千円増加して3,218,480千円となりました。これは営業未収入金の増加41,595千円、立替金の増加30,623千円等によるものであります。

### （固定資産）

当第1四半期会計期間末における固定資産は、前事業年度末より17,431千円増加して2,275,001千円となりました。これは投資有価証券の増加19,723千円等によるものであります。前事業年度末のソフトウェア仮勘定85,700千円は、使用開始により無形固定資産のソフトウェアとリース資産に振替えております。

### （繰延資産）

当第1四半期会計期間末における繰延資産は、前事業年度末より3,045千円増加して11,775千円となりました。これは社債発行に伴う社債発行費の増加3,045千円によるものであります。

### （流動負債）

当第1四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末より42,719千円減少して2,052,075千円となりました。これは短期借入金の減少114,900千円、未払金の増加41,582千円、預り金の増加23,786千円等によるものであります。

### （固定負債）

当第1四半期会計期間末における固定負債は、前事業年度末より98,122千円増加して1,563,373千円となりました。

これは社債の増加128,700千円、長期借入金の減少25,326千円等によるものであります。

### （純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末より46,010千円増加して1,889,808千円となりました。これは繰越利益剰余金の増加29,166千円、その他有価証券評価差額金の増加16,875千円等によるものであります。

## （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお業績予想につきましては、不確定要因が大きく、平成25年5月14日の「平成25年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

1 【四半期財務諸表】  
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,038,697	2,048,560
受取手形	6,107	4,382
営業未収入金	684,888	726,483
立替金	354,060	384,684
その他	61,980	64,296
貸倒引当金	△8,190	△9,925
流動資産合計	3,137,544	3,218,480
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	201,478	197,156
構築物（純額）	2,552	2,514
機械及び装置（純額）	19,114	17,916
車両運搬具（純額）	48,808	45,383
工具、器具及び備品（純額）	10,619	9,944
土地	576,183	576,183
リース資産（純額）	27,584	28,864
建設仮勘定	4,500	—
有形固定資産合計	890,841	877,963
無形固定資産		
のれん	391,034	384,051
その他	103,282	115,976
無形固定資産合計	494,316	500,028
投資その他の資産		
投資有価証券	669,293	689,017
差入保証金	99,194	99,286
その他	384,739	397,289
貸倒引当金	△280,815	△288,583
投資その他の資産合計	872,412	897,009
固定資産合計	2,257,569	2,275,001
繰延資産		
社債発行費	8,730	11,775
繰延資産合計	8,730	11,775
資産合計	5,403,844	5,505,257

（単位：千円）

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	47,874	38,258
営業未払金	479,705	481,029
短期借入金	648,600	533,700
1年内償還予定の社債	92,100	113,400
1年内返済予定の長期借入金	605,577	627,606
未払金	75,842	117,424
未払法人税等	13,682	19,644
賞与引当金	34,453	8,815
その他	96,960	112,195
流動負債合計	2,094,795	2,052,075
固定負債		
社債	296,850	425,550
長期借入金	887,975	862,649
退職給付引当金	175,572	179,356
その他	104,854	95,818
固定負債合計	1,465,251	1,563,373
負債合計	3,560,046	3,615,448
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,394,398	2,394,398
資本剰余金		
資本準備金	314,304	314,304
その他資本剰余金	433,466	433,466
資本剰余金合計	747,771	747,771
利益剰余金		
利益準備金	5,856	5,856
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△1,152,310	△1,123,143
利益剰余金合計	△1,146,454	△1,117,287
自己株式	△10,371	△10,403
株主資本合計	1,985,344	2,014,478
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△141,545	△124,670
評価・換算差額等合計	△141,545	△124,670
純資産合計	1,843,798	1,889,808
負債純資産合計	5,403,844	5,505,257

（2）四半期損益計算書  
第1四半期累計期間

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）
営業収入	1,581,362	1,551,932
営業原価	1,503,329	1,432,759
営業総利益	78,033	119,173
販売費及び一般管理費	75,112	95,671
営業利益	2,921	23,502
営業外収益		
受取利息	54	32
受取配当金	10,958	11,075
貸倒引当金戻入額	342	—
雑収入	10,404	10,312
営業外収益合計	21,759	21,420
営業外費用		
支払利息	14,048	11,609
社債発行費償却	—	554
雑損失	844	1,391
営業外費用合計	14,893	13,555
経常利益	9,787	31,367
特別利益		
固定資産売却益	—	13
投資有価証券売却益	—	1,376
特別利益合計	—	1,389
特別損失		
固定資産除却損	255	—
投資有価証券評価損	21,308	—
特別損失合計	21,563	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	△11,776	32,756
法人税、住民税及び事業税	1,725	3,590
法人税等合計	1,725	3,590
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△13,501	29,166

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。